平成２０年３月期　第３四半期財務・業績の概況

平成２０年２月８日

上場会社名	株式会社　エスライン	上場取引所	名証第二部
コード番号	９０７８	ＵＲＬ	http://www.sline.co.jp/
代表者	(役職名) 取締役社長	(氏名) 山口　嘉彦	
問合せ先責任者	(役職名) 専務取締役	(氏名) 村瀬　博三	Ｔ　Ｅ　Ｌ　(058)245－3131

（単位百万円：未満切捨）

１．平成 20 年３月期第３四半期の連結業績（平成 19 年４月１日～平成 19 年 12 月 31 日）

(１)連結経営成績　　(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	２９，７４２	１．３	８３７	２２．７	９４５	１１．９
19年3月期第3四半期	２９，３５０	４．０	６８３	４．７	８４５	１６．７
１９年３月期	３９，２５４		７０３		８９４	

	四半期（当期）純利益		1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益
	百万円	%	円　銭	円　銭
20年3月期第3四半期	４８４	１７．２	２２．６１	――
19年3月期第3四半期	４１３	―	１９．２８	――
１９年３月期	５６７		２６．５１	――

(２)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
20年3月期第3四半期	３０，９９２	１５，２６３	４７．２	６８３．８７
19年3月期第3四半期	３０，４０５	１４，９５４	４６．７	６６２．３５
１９年３月期	３０，２８１	１５，２２９	４７．７	６７４．０２

(３)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	１，１６６	△１，１４４	３３	３，０９２
19年3月期第3四半期	１，３１５	△　２１８	△　２９９	３，０５８
１９年３月期	１，６２８	△　２１１	△　６３９	３，０３７

２．配当の状況

当社は、第３四半期末を基準日とした配当を実施していないため、記載を省略しております。

３．平成 20 年３月期の連結業績予想（平成 19 年４月１日～平成 20 年３月 31 日）

平成 20 年３月期中間決算短信(平成 19 年 11 月 20 日付)にて公表しました業績予想に変更はありません。

（注）関連する事項につきましては２ページ【定性的情報・財務諸表等】３．連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

４．その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：無
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：無
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：有

（注）詳細は、２ページ【定性的情報・財務諸表等】４．その他をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

１．連結経営成績に関する定性的情報

当連結第３四半期におけるわが国経済は、依然として景気は緩やかな回復基調が続いているものの、原材料高による企業収益の圧迫、米国経済の減速や株価下落など不安材料が多く、先行きに対する不透明感が高まってきました。

運輸業界におきましては、国内の貨物輸送量が引き続き伸び悩むなかで、原油価格が高水準で推移したことに加えて、安全環境規制対策などのコスト増加にせまられて、依然として厳しい経営環境が続いてきました。

こうした状況のもと当社グループは、グループ全体の集配網と路線網を連携させた、量販店向けの調達物流や全国展開のディスカウントストアへの納品物流に力を注ぐとともに、家電量販店の商品保管や設置作業などを行う専門輸送など、グループ各社の専門・得意分野の総力を結集して、荷主さまの期待に応えられる物流サービスを展開してまいりました。

この結果、当連結第３四半期の業績は、連結売上高 297 億 42 百万円（前年同期比 1.3%増）、連結営業利益８億 37 百万円（前年同期比 22.7%増）、連結経常利益９億 45 百万円（前年同期比 11.9%増）、連結四半期純利益４億 84 百万円（前年同期比 17.2%増）となりました。

２．連結財政状態に関する定性的情報

（１）連結財政状態の状況

当連結第３四半期の資産総額は 309 億 92 百万円となり、前年同期末に対して５億 86 百万円増加しております。また、負債総額は 157 億 28 百万円となり、前年同期末に対して２億 78 百万円増加しております。純資産額は 152 億 63 百万円となり、前年同期末に対して３億８百万円増加しております。

（２）連結キャッシュ・フローの状況

当連結第３四半期の現金及び現金同等物は 30 億 92 百万円となり、前年同期間に比べて 34 百万円増加しております。

営業活動によるキャッシュ・フローは、11 億 66 百万円の収入となり、前年同期間に比べて１億 49 百万円減少しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、11 億 44 百万円の支出となり、前年同期間に比べて９億 25 百万円支出が増加しております。これは有形固定資産の取得による支出が増加したことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、33 百万円の収入となり、前年同期間に比べて３億 33 百万円支出が減少しております。

３．連結業績予想に関する定性的情報

当連結第３四半期は売上高、利益共おおむね当初の計画通り推移しているため、通期の業績予想に変更はありません。

４．その他

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（２）会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

（３）最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当連結第１四半期より、減価償却の方法について法人税法の改正に伴い、平成 19 年４月１日以降取得した有形固定資産については、改正法人税法に規定する減価償却費を計上しております。ただし、同日以降取得した車両運搬具については、費用・収益の対応関係の合理性を検討した結果、定率法から改正後の定額法に変更いたしました。また、平成 19 年３月 31 日以前に取得した有形固定資産のうち取得価額の５%に到達したものについては、残存簿価を５年間で均等償却しております。

この変更に伴い、損益に与える影響は軽微であります。

【内訳】　車両の償却方法変更による減少額 38 百万円、５%に到達したものの均等償却の増加額 37 百万円

５．(要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

（単位百万円：未満切捨）

科　目	前第３四半期末 (平成18年12月31日)	当第３四半期末 (平成19年12月31日)	増　減		（参考）前期末 (平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
（資産の部）				%	
Ⅰ 流動資産					
1.現金及び預金	3,369	3,383	13	0.4	3,345
2.受取手形及び営業未収金	5,652	5,541	△ 110	△2.0	5,568
3.その他	692	871	179	25.9	835
流動資産合計	9,715	9,797	82	0.8	9,748
Ⅱ 固定資産					
1.有形固定資産	16,779	17,555	776	4.6	16,600
2.無形固定資産	74	68	△ 6	△8.3	71
3.投資その他の資産	3,836	3,571	△ 265	△6.9	3,861
固定資産合計	20,690	21,195	504	2.4	20,532
資産合計	30,405	30,992	586	1.9	30,281

（単位百万円：未満切捨）

科　目	前第３四半期末 (平成18年12月31日)	当第３四半期末 (平成19年12月31日)	増　減		（参考）前期末 (平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
（負債の部）				%	
Ⅰ 流動負債					
1.支払手形及び営業未払金	4,155	4,168	12	0.3	4,288
2.短期借入金	2,277	2,191	△ 86	△ 3.8	2,146
3.一年以内償還社債	20	520	500	—	20
4.その他	1,638	2,195	557	34.0	1,691
流動負債合計	8,091	9,075	983	12.2	8,145
Ⅱ 固定負債					
1.社債	530	10	△ 520	—	530
2.長期借入金	930	846	△ 84	△ 9.1	722
3.退職給付引当金	2,952	2,901	△ 50	△ 1.7	2,914
4.役員退職慰労引当金	175	187	12	6.9	210
5.その他	2,771	2,708	△ 62	△ 2.3	2,529
固定負債	7,359	6,653	△ 705	△ 9.6	6,906
負債合計	15,450	15,728	278	1.8	15,052
（純資産の部）					
Ⅰ 株主資本					
1.資本金	1,938	1,938	—	—	1,938
2.資本剰余金	2,812	2,812	—	—	2,812
3.利益剰余金	8,662	9,194	532	6.1	8,817
4.自己株式	△ 68	△ 70	△ 2	3.4	△ 68
株主資本合計	13,345	13,875	529	4.0	13,500
Ⅱ 評価・換算差額等					
1.その他有価証券評価差額金	583	483	△ 100	△17.1	681
2.繰延ヘッジ損益	257	283	25	9.8	254
評価・換算差額等合計	841	766	△ 74	△ 8.9	936
Ⅲ 少数株主持分	767	621	△ 146	△19.0	792
純資産合計	14,954	15,263	308	2.1	15,229
負債及び純資産合計	30,405	30,992	586	1.9	30,281

（金額の表示単位の変更について）
当社の連結財務諸表に掲記される科目、その他の事項の金額については、従来「千円単位」で記載しておりましたが、当年度の連結第１四半期より「百万円単位」で記載することに変更しております。
なお、比較を容易にするため前連結第３四半期についても百万円単位で表示しております。

（２）(要約)四半期連結損益計算書

（単位百万円：未満切捨）

科　目	前第３四半期 (自　平成18年4月1日 至　平成18年12月31日)	当第３四半期 (自　平成19年4月1日 至　平成19年12月31日)	増　減		(参考) 前期 (自　平成18年4月1日 至　平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
				%	
Ⅰ 営業収益	29,350	29,742	391	1.3	39,254
Ⅱ 営業原価	27,545	27,806	260	0.9	37,051
営業総利益	1,805	1,936	131	7.3	2,203
Ⅲ 販売費及び一般管理費	1,121	1,098	△ 23	△ 2.1	1,500
営業利益	683	837	154	22.7	703
Ⅳ 営業外収益	214	146	△ 67	△ 31.7	249
１．受取利息及び配当金	24	28	3	13.8	26
２．その他	189	118	△ 71	△ 37.7	223
Ⅴ 営業外費用	52	38	△ 13	△ 26.6	58
１．支払利息	27	28	0	2.1	35
２．その他	24	10	△ 14	△ 59.1	23
経常利益	845	945	100	11.9	894
Ⅵ 特別利益	62	26	△ 35	△ 57.4	73
１．固定資産売却益	13	15	1	14.9	20
２．投資有価証券売却益	7	―	△ 7	△100.0	7
３．その他	41	11	△ 30	△ 72.9	46
Ⅶ 特別損失	181	9	△172	△ 94.8	248
１．固定資産売除却損	115	6	△108	△ 94.3	120
２．減損損失	51	2	△ 48	△ 94.6	70
３．その他	15	0	△ 15	△ 99.0	58
税金等調整前四半期(当期)純利益	726	963	236	32.6	719
法人税、住民税及び事業税	263	395	131	50.1	320
法人税等調整額	1	52	51	―	△ 248
少数株主利益	48	31	△ 17	△ 35.6	80
四半期（当期）純利益	413	484	71	17.2	567

（３）（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位百万円：未満切捨）

区　分	前第３四半期 （自　平成18年4月1日 至　平成18年12月31日） 金額	当第３四半期 （自　平成19年4月1日 至　平成19年12月31日） 金額	（参考）前期 （自　平成18年4月1日 至　平成19年3月31日） 金額
Ⅰ　営業活動によるキャッシュ・フロー			
１．税金等調整前四半期(当期)純利益	726	963	719
２．減　価　償　却　費	800	768	1,095
３．減　損　損　失	51	2	70
４．引当金の増減（△）額	△　63	△　89	33
５．営業債権の増（△）減額	△　219	15	△　133
６．たな卸資産の増（△）減額	△　10	△　10	1
７．営業債務の増減（△）額	△　6	△　119	126
８．そ　の　他	324	△　97	51
小　計	1,602	1,432	1,963
９．受取利息及び配当金の受取	24	28	28
10．支払利息の支払	△　29	△　29	△　37
11．還付法人税等	111	45	111
12．法人税等の支払額	△　392	△　311	△　437
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,315	1,166	1,628
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー			
１．投資有価証券の売却による収入	23	―	――
２．投資有価証券の取得による支出	△　6	△　35	△　9
３．有形固定資産の売却による収入	32	40	44
４．有形固定資産の取得による支出	△ 614	△1,226	△　519
５．そ　の　他	346	77	272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 218	△1,144	△　211
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー			
１．短期借入金の減少額	△ 185	△ 180	△　430
２．長期借入金の返済による支出	△ 649	△ 350	△　1,377
３．長期借入による収入	925	700	1,557
４．社債の償還による支出	△ 320	△　20	△　320
５．配当金の支払額	△　64	△ 107	△　64
６．そ　の　他	△　5	△　9	△　5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 299	33	△　639
Ⅳ　現金及び現金同等物の増加額	797	55	776
Ⅴ　現金及び現金同等物の期首残高	2,260	3,037	2,260
Ⅵ　現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	3,058	3,092	3,037